

令和4年度

あらはた 所沢市立荒幡小学校

所沢ゆかりのゴールボール体験会



第4学年



「オリンピック・パラリンピックのレガシー」を生かす

特色

- 4年生の総合的な学習の時間（福祉）『パラリンピックを調べよう』というテーマのもと、所沢市ゆかりの競技である「ゴールボール」を所沢市の協力を得て実際に体験して学習を進めている。

児童の感想

- アイシェードを付けたら、何も見えなくてびっくりした。目の不自由な方が、こんな風に生活しているなんて思ってもみなかった。
- 「音」だけをたよりに試合をするなんてとてもすごいと思った。
- ボールが見えずに最初は怖かったけど、慣れてきたらとても楽しかった。

成果

- 体験活動を通して、競技の素晴らしさや難しさを実感できた。また、目が不自由な方が生き甲斐を見つけ障がいを乗り越え、児童の日々の生活よりも生き生きと生活している姿に気づき、自らの生き方について考える機会となった。